

# MT8510B

## サービステスタ



移動機試験をシンプルに



# W-CDMA、GSMに1台で対応

## 主要な送信・受信測定を1台で可能

### ■ シンプルな操作で一括測定

MT8510B サービステスタは、第2世代通信方式GSM移動機および第3世代通信方式W-CDMA移動機の1次故障診断用テスタです。近年の携帯電話を中心とする移動機の普及で、移動機ユーザにとって、移動機はますます生活に密着したものとなっています。そのため、移動機の信頼性を担うアフターサービスの占める重要性は日々高まっています。

MT8510Bは、移動機の専門知識の不要なシンプルな操作性、移動機の実使用状態に準じた試験内容、リモート制御によるネットワーク管理対応が特長となっています。携帯電話の販売拠点（サービスポイント）から、修理・調整拠点（サービスセンタ）まで、移動機のアフターサービスに関わる各拠点でご使用になれます。

- 2つの通信方式に対応（W-CDMA、GSM）、将来W-CDMAの周波数拡張予定バンド\*<sup>1</sup>にも容易に対応可能。
- W-CDMA(GSM)ボイスコーデックオプション\*<sup>2</sup>を搭載することで、携帯電話とハンドセットの間でEnd to Endの対向通話試験が可能。
- W-CDMAからGSMへのシステム間ハンドオーバー制御に対応\*<sup>3</sup>

\*1: MT8510Bは、マルチバンド対応のハードウェアを実現しています。  
W-CDMA方式で規格化され今後使用が見込まれる複数の周波数帯域にソフトウェアのインストールのみで対応可能となります。  
\*2: 別売オプション。  
\*3: MX851000B、MX851020B/21B/22B/50BおよびMX851001Bが必要。移動機がシステム間ハンドオーバー制御に対応している必要があります。

### ■ W-CDMA試験項目

送信測定	最大送信電力
	周波数安定度
	閉ループ電力制御
	閉ループ電力制御
	最小送信電力*
受信測定	変調精度
	BER
コールプロセッシング	位置登録、発呼、着呼、通信、 移動機側切断、網側切断
	UEレポート (CPICH RSCP)

\*: MT8510B-14 (24)、MX851000B、MX851030B、MX851020B/21B/22B/50Bが必要

### ■ GSM試験項目

送信測定	送信電力
	電力対時間(テンプレート・マスク判定)*
	周波数安定度
受信測定	位相誤差(実効値とピーク)
	FER、BER
コールプロセッシング	位置登録、発呼、着呼、通信、 移動機側切断、網側切断
	MSレポート (RXレベル、RXクオリティ)

\*: 最大1スロットまで測定可能





# 特長

## アフターサービスの向上に貢献

MT8510B サービステスタは、移動機の保守や製造ラインの最終工程に対して最適なソリューションを提供します。このMT8510BにW-CDMA、GSMに対応した専用ソフトウェアをインストールし、MA8120C シールドボックス（別売）と組み合わせることにより、実際の運用状態と遜色のない環境で各方式の移動機に加え、両方式に対応した移動機（デュアル端末）の無線特性試験とプロトコル試験、音声通話試験が行えます。

小型・軽量で簡単に操作できることから、通信事業者の携帯電話ショップや移動機メーカーのサービスセンタでの1次故障診断に最適であり、設備コストの削減とアフターサービスの向上に貢献します。



W-CDMA、GSM移動機



MT8510B

## 2つの通信方式に対応

- W-CDMA、GSM

MT8510Bサービステスタは、世界の主要な第2世代、第3世代移動通信方式であるGSMおよびW-CDMA規格に対応しています。

## マルチバンド対応

MT8510Bのハードウェアは、W-CDMA方式で規格化された複数の周波数帯への対応を実現しました。

今後見込まれる周波数拡張へも容易に対応可能です。

## システム間ハンドオーバー制御に対応

- W-CDMA、GSM連続試験

MT8510Bサービステスタは、W-CDMA、GSMに対応したそれぞれの専用ソフトウェアとW-CDMA、GSM連続試験に対応した試験情報ファイル（試験パラメータ）\*1をインストールすることで簡単に連続試験が可能です。\*2

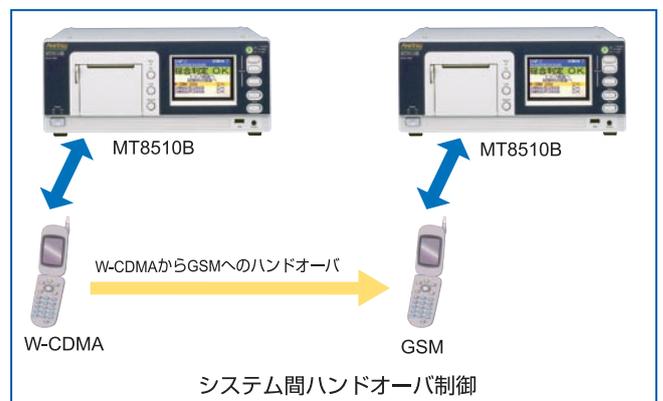
- \*1: 試験情報ファイルは、標準添付のMX851010B（またはMX851060B）リモート制御ソフトウェアにて作成可能です。
- \*2: W-CDMA、GSM連続試験は、移動機がW-CDMA、GSM自動切換え機能またはシステム間ハンドオーバー機能に対応している場合に限り試験可能です。

## 操作性の向上

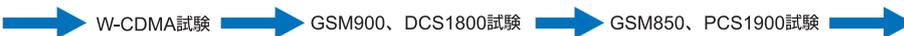
MT8510Bサービステスタは、LCDの大型化により操作性、視野性を向上しています。



測定結果例



STARTボタン押下



W-CDMA、GSM連続試験



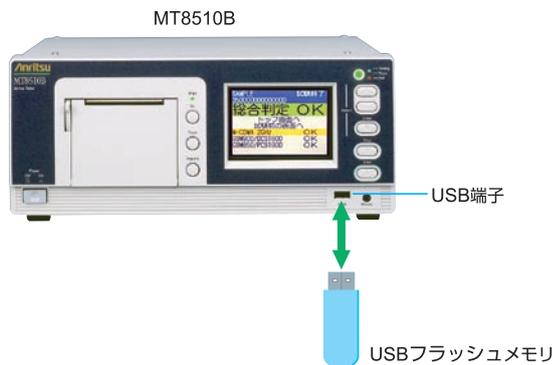
試験終了



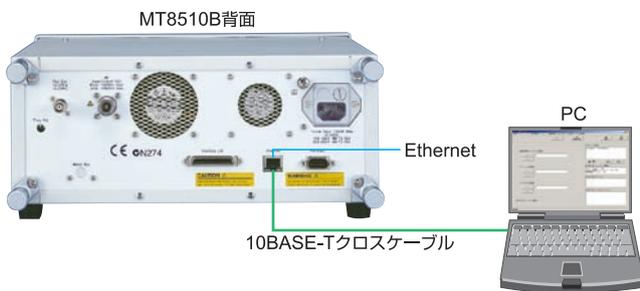
# 特長

## ソフトウェアアップグレード

MT8510Bは、フロントパネルにUSB端子を有しており、MT8510B標準添付のUSBフラッシュメモリを使用して、ファームウェア、呼接続ソフトウェア、試験情報ファイルのアップグレードが容易に行えます。また、従来どおりPCによるソフトウェアのバージョンアップも可能です。



USBフラッシュメモリを使用した場合



PCを使用した場合

## 試験情報ファイル

MT8510Bサービスステスタは、PCを使用して簡単に試験情報ファイル（試験パラメータ）が作成可能です。また、3 GPPのプロトコル規格のバージョンアップ時の新機種、旧機種のプロトコルの相違に対応可能です。

そのため、オペレータは、プロトコル規格を気にすることなく試験パラメータを選択することで、移動機の試験が可能です。

## 試験結果保存機能

MT8510Bは、試験結果保存機能で“試験結果を保存する”を選択した場合、MT8510B内部に試験結果を保存可能です。試験結果はUSBフラッシュメモリまたはリモート制御PCを使用して読み出しが可能です。\*1

\*1: 試験結果はCSV形式で読み出します。

1	FormatVersion	グループ	機種名	製造番号	バンド選択	総合判定	位置登録
2	2005/5/1 19:21	SAMPLE1	UE1	3500000000000000	W-CDMA 2GHz	OK	OK
4	2005/5/1 19:23	SAMPLE1	UE1	3500000000000000	GSM900/DCS1800	OK	
5	2005/5/1 19:25	SAMPLE1	UE1	3500000000000000	GSM850/PCS1900	OK	
6	2005/5/1 19:27	SAMPLE1	UE2	3500000000000000	W-CDMA 2GHz	OK	OK
7	2005/5/1 19:30	SAMPLE1	UE3	3500000000000000	W-CDMA 2GHz	OK	OK
8	2005/5/1 19:32	SAMPLE2	UE4	3500000000000000	W-CDMA 2GHz	OK	OK
9	2005/5/1 19:34	SAMPLE2	UE5	3500000000000000	W-CDMA 2GHz	OK	OK
10	2005/5/1 19:36	SAMPLE2	UE6	3500000000000000	GSM900/DCS1800	OK	
11	2005/5/1 19:38	SAMPLE2	UE7	3500000000000000	GSM900/DCS1800	OK	
12	2005/5/1 19:40	SAMPLE2	UE8	3500000000000000	GSM900/DCS1800	OK	
13	2005/5/1 19:42	SAMPLE3	UE9	3500000000000000	GSM900/DCS1800	OK	
14	2005/5/1 19:44	SAMPLE3	UE10	3500000000000000	GSM850/PCS1900	OK	
15	2005/5/1 19:46	SAMPLE3	UE11	3500000000000000	GSM850/PCS1900	OK	
16	2005/5/1 19:48	SAMPLE3	UE12	3500000000000000	GSM850/PCS1900	OK	
17	2005/5/1 19:50	SAMPLE3	UE13	3500000000000000	GSM850/PCS1900	OK	

試験結果例\*2

\*2: Microsoft Excel®は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。

# 概要

MT8510B サービステストは、擬似基地局として動作し移動機の簡易試験機として使用できます。  
また、シールドボックスとセットで使用することで、より実際の環境に近い試験環境を実現します。

## 試験内容

故障移動機を「故障」と正確に判定するためには、移動機が実際にフィールドで使用されている環境に近い状態で、測定することが重要となります。

## プロトコル試験

MT8510Bが擬似基地局として移動機との呼接続/切断を行い、「プロセス成功/失敗」の判定を行います。

MT8510Bでは、[位置登録]、[発呼]、[着呼]、[網側切断]、[移動機側切断]の個々のコールプロセスに対して判定を行うことが可能です。

## 音声通話試験

通話状態では、端末からの音声を下り信号にエコーバックできますので、簡単な音声通話試験が可能です。

## 性能試験

移動機と基地局間は無線接続で結合されるため、類似した環境で試験を行う必要があります。

広帯域アンテナ内蔵のシールドボックス (MA8120C、別売) 内に移動機をセットし、移動機と MT8510B 間を無線結合した状態で性能試験を行うことにより、移動機のアンテナ部まで含めた総合的な判定が可能となります。移動機と MT8510B 間をケーブルで接続して試験を行うことも可能です。

MT8510Bでは、たとえばW-CDMA測定において移動機送信部の故障判定として、開ループ電力制御、最大送信電力、閉ループ電力制御、変調精度、周波数安定度の各試験を、移動機受信部の故障判定としてループバック状態での符号誤り率 (BER) 試験を実施可能です。

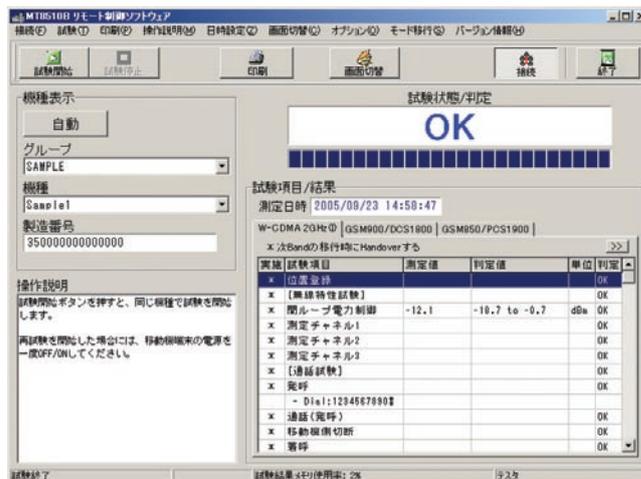
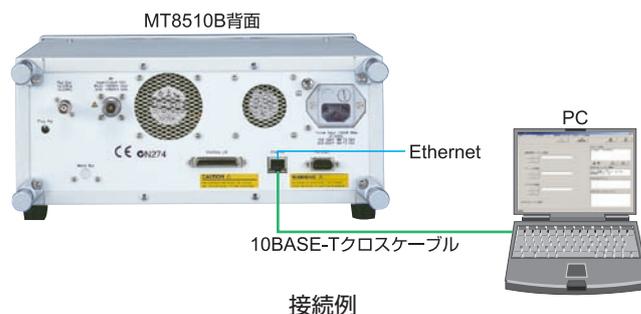
各性能試験の試験項目の選択、判定しきい値の設定は、MT8510B標準付属のリモート制御ソフトウェアにてファイル形式 (テストパラメータ\*) で作成/保存が可能です。

\*: テストパラメータは弊社でも受注にて作成を行います。  
詳細は弊社営業担当員にお問合せください。

## リモート制御によるネットワーク制御

MT8510Bをサービスポイント、サービスセンタなどの各サービス拠点に配置した場合に、ネットワークによる管理を行うことで効率的な運用が可能となります。

PCにMT8510B標準付属のリモート制御ソフトウェアをインストールすることで、試験の実行/停止などMT8510Bの各種設定や、ファームウェア、テストパラメータのダウンロードなど遠隔制御が可能です。



MX851010B リモート制御ソフトウェア

# 概要

## シナリオの実績資産を基に高品質提供

MT8510Bは、MD8480B シグナリングテストやMT8820A ラジオコミュニケーションアナライザの技術資産の一部を用いており\*1、W-CDMA呼接続ソフトウェアを高品質で提供します。

開発・研究用途  
MD8480B  
シグナリングテスト



保守用途  
MT8510B  
サービステスト



製造検査・修理用途  
MT8820A

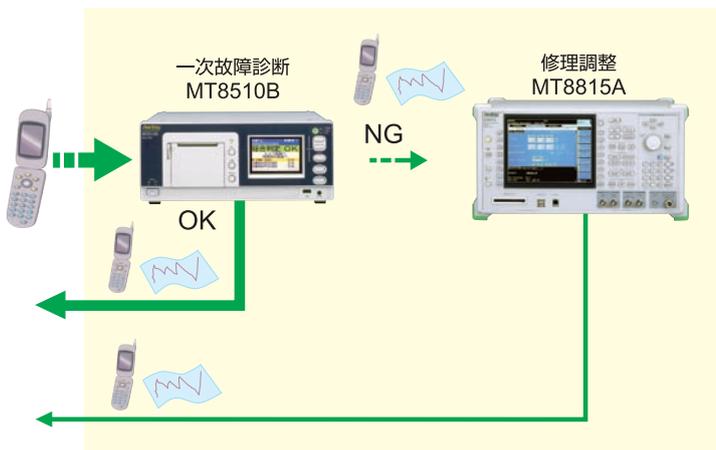
ラジオコミュニケーションアナライザ



\*1: MT8510Bは、MD8480Bで作成したシナリオおよびMT8820A用のW-CDMA呼接続ソフトウェアを利用できませんのでご注意ください。

## 保守ソリューション

アンリツは、一次故障診断用にMT8510Bを、修理・調整用にMT8815Aを用意しており、トータルでお客様に保守ソリューションを提供します。



サービスセンタ例

## ボイスコーデックオプション (MT8510B-13)

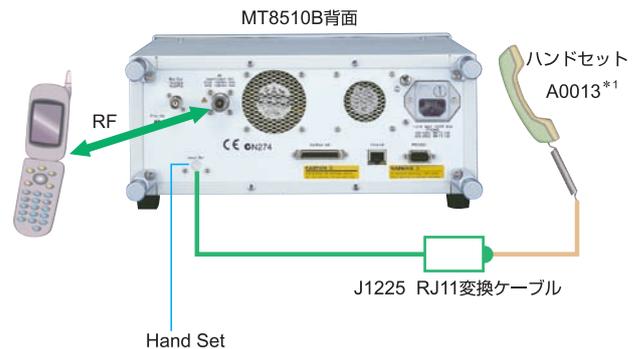
### — ボイスコーデックと併用 —

#### ■ 音声のリアルタイムエンコード・デコード機能

MX851000B-01 W-CDMA ボイスコーデック (MX851001B-01 GSM ボイスコーデック) は、W-CDMA 測定 (GSM 測定) ソフトウェアに音声のリアルタイムエンコード・デコード機能を追加するためのソフトウェアオプションです。本オプションとMT8510B オプション13ボイスコーデックボードを実装し、RJ11変換ケーブル (J1225) 経由することにより、ハンドセットを使用した対向通話試験が可能になります。

#### ■ 対向通話試験

MT8510Bのハンドセット接続用イヤフォンジャック (Hand Set) を、J1225 RJ11変換ケーブルのRJ11コネクタに接続し、MT8510Bと移動機端末の間で、対向通話試験を実施することができます。



\*1: A0013は、MD8470Aにも使用できますが、MT8510A、MT8820A、MD8480Bでは、使用できません。  
MT8510A、MT8820A、MD8480B用のハンドセットは、A0012となります。

# MT8510B パネルレイアウト

試験は、MT8510BのLCD画面で移動機の機種を選択して、Startボタンを押すだけで開始されます。試験終了後、判定結果はLCDおよびLEDで即座に表示され、内蔵プリンタにより印字出力されます。



- ① プリンタ開閉レバー：プリンタ用紙交換の際に使用します。
- ② 試験中/判定ランプ：試験状態を表示します。
- ③ Up・Downボタン(∧・∨)：設定の選択用に使用します。
- ④ Enterボタン(○)：設定の確定用に使用します。
- ⑤ Stopボタン(□)：試験終了用に使用します。
- ⑥ Startボタン(▷)：試験開始用に使用します。
- ⑦ イヤホンジャック：音声試験用にします。使用の際には専用ケーブル\*<sup>1</sup>が必要となります。

- ⑧ USB端子：USBメモリ用スロットです。試験情報ファイルの読み込み、ソフトウェアのアップデートに使用します。
- ⑨ カラーTFT LCD表示器：選択したパラメータ、試験結果を表示します。
- ⑩ 内蔵プリンタ各種設定ボタン：プリンタの電源オン/オフ、紙送り、試験結果の再印字に使用します。
- ⑪ 内蔵プリンタ：試験結果を印刷するのに使用します。
- ⑫ 電源スイッチ：電源を投入または断するのに使用します。

\*1: 当社サービスセンタまで、ご相談ください。



- ⑬ ハンドセット接続用イヤホンジャック (Hand Set)：ボイスコーデックオプション搭載時に使用可能となり、J1225変換ケーブルを接続するために使用します。
- ⑭ RF入出力コネクタ (RF Input/Output)：移動機のRF測定に使用します。
- ⑮ 移動機制御用コネクタ (Interface UE)：DXタイプ50極コネクタです。
- ⑯ 100BASE-TX/10BASE-Tコネクタ (Ethernet)：専用のリモート制御ソフトウェアでMT8510Bを制御する際に使用します。



項目		規格
総合	周波数範囲	MX 851000B: 送信周波数 (Downlink) 2110.0~2170.0MHz (W-CDMA (I)) 1930.0~1990.0MHz (W-CDMA (II)) 1805.0~1880.0MHz (W-CDMA (III)) 869.0~894.0MHz (W-CDMA (V)) 875.0~885.0MHz (W-CDMA (VI)) 受信周波数 (Uplink) 1920.0~1980.0MHz (W-CDMA (I)) 1850.0~1910.0MHz (W-CDMA (II)) 1710.0~1785.0MHz (W-CDMA (III)) 824.0~849.0MHz (W-CDMA (V)) 830.0~840.0MHz (W-CDMA (VI)) MX 851001B: 送信周波数 (Downlink) 869.0~894.0MHz (GSM850) 921.0~960.0MHz (R-GSM900) 925.0~960.0MHz (E-GSM900) 935.0~960.0MHz (P-GSM900) 1805.0~1880.0MHz (DCS1800) 1930.0~1990.0MHz (PCS1900) 受信周波数 (Uplink) 824.0~849.0MHz (GSM850) 876.0~915.0MHz (R-GSM900) 880.0~915.0MHz (E-GSM900) 890.0~915.0MHz (P-GSM900) 1710.0~1785.0MHz (DCS1800) 1850.0~1910.0MHz (PCS1900)
	周波数分解能	100kHz
	入出力コネクタ	N型、インピーダンス: 50Ω、VSWR: ≤1.5
	出力レベル*1	レベル範囲: -110~-45dBm [MX 851030B インストール時] -110~-20dBm 分解能: 0.1dB レベル精度: ±1.5dB [MX 851030B インストール時] ±1.5dB (出力レベル ≤ -45dBm) ±2.0dB (-45dBm < 出力レベル ≤ -20dBm、W-CDMA Uplink 入力レベル ≤ +25dBm)
	入力レベル*1	MX 851000B: -30~+28dBm (W-CDMA Uplink 平均電力) [MX 851030B インストール時] -60~+28dBm (W-CDMA Uplink 平均電力) MX 851001B: -30~+35dBm (GSM Uplink パースト内平均電力) [MX 851030B インストール時] -60~+35dBm (GSM Uplink パースト内平均電力) 測定精度: ±1.0dB (+0dBm ≤ 入力レベル) ±1.2dB (-20dBm ≤ 入力レベル < +0dBm) ±1.5dB (-30dBm ≤ 入力レベル < -20dBm) [MX 851030B インストール時] ±1.0dB (+0dBm ≤ 入力レベル) ±1.2dB (-20dBm ≤ 入力レベル < +0dBm) ±1.5dB (-30dBm ≤ 入力レベル < -20dBm) ±2.0dB (-60dBm ≤ 入力レベル < -30dBm、出力レベル ≤ -45dBm)
変調解析*1	MX 851000B: 残留ベクトル誤差: ≤6.0% rms (+0dBm ≤ 入力レベル) [MX 851030B インストール時] ≤6.0% rms (-20dBm ≤ 入力レベル) MX 851001B: 残留位相誤差: ≤1.5° rms (GSM850、R-/E-/P-GSM900) ≤2.0° rms (DCS1800、PCS1900) (0dBm ≤ 入力レベル) [MX 851030B インストール時] ≤1.5° rms (GSM850、R-/E-/P-GSM900) ≤2.0° rms (DCS1800、PCS1900) (-20dBm ≤ 入力レベル)	
表示	LCD: サイズ3.8型 ドット数320×240ドット LED: Testing (点滅)、Pass (緑)、Fail (赤)	
出力	内蔵プリンタに良否判定結果を出力	
外部インタフェース	10BASE-T/100BASE-TX: RJ-45 移動機制御コネクタ: DXタイプ50極 USBコネクタ: USB Aタイプ	
電源	入力電圧: AC 100~120V/200~250V 入力自動切換 47.5~63Hz、≤70VA	
寸法・質量	326(W)×138.5(H)×355(D)mm以下(ただし、コネクタなどの突起物を除く)、 5.5kg以下	
環境条件	動作温度・湿度	0~+50℃、≤95% (結露しないこと)
	保管温度・湿度	-20~+60℃、≤95% (結露しないこと)
	EMC	EN61326: 1997/A2: 2001 (Class A)、EN61000-3-2: 2000 (Class A) に適合、 EN61326: 1997/A2: 2001 (付属書A) に適合
	LVD	EN61010-1: 2001 (汚染度2) に適合
その他	自己診断機能	

\*1 温度条件: 10~40℃にて

● MX851000B W-CDMA測定ソフトウェア、MX8510xxB W-CDMA 呼接続ソフトウェア

項目		規格
機能試験	コールプロセッシング	位置登録、発呼、着呼、移動機側切断、網側切断
	通話試験	テスト側での信号折返しによる音声試験
性能試験*1	最大送信電力	移動機の最大送信電力の良否判定 受信レベル範囲： -30~+28dBm (W-CDMA Uplink 平均電力) [MX851030Bインストール時] -60~+28dBm (W-CDMA Uplink 平均電力) 測定精度： ±1.0dB (+0dBm ≤ 入力レベル) ±1.2dB (-20dBm ≤ 入力レベル < +0dBm) ±1.5dB (-30dBm ≤ 入力レベル < -20dBm) [MX851030Bインストール時] ±1.0dB (+0dBm ≤ 入力レベル) ±1.2dB (-20dBm ≤ 入力レベル < +0dBm) ±1.5dB (-30dBm ≤ 入力レベル < -20dBm) ±2.0dB (-60dBm ≤ 入力レベル < -30dBm、出力レベル ≤ -45dBm)
	開ループ電力制御	移動機の開ループ送信電力の良否判定
	閉ループ電力制御	移動機の送信電力制御の良否判定
	変調精度	移動機の送信変調精度の良否判定 残留ベクトル誤差： ≤6.0% rms (+0dBm ≤ 入力レベル) (-20dBm ≤ 入力レベル、MX851030Bインストール時)
	周波数安定度	移動機の送信出力周波数誤差の良否判定 測定精度： ≤10 Hz (-10dBm ≤ 入力レベル) (-30dBm ≤ 入力レベル、MX851030Bインストール時)
	受信感度	弱電界受信における移動機のビット誤り率を測定し、良否を判定
	CPICH RSCP	移動機が測定したRXレベルとRXクオリティを良否判定
最小送信電力 (MX851030Bインストール時)	移動機の最小送信電力の良否判定 受信レベル範囲： -60~+28dBm (W-CDMA Uplink 平均電力) 測定レベル精度： ±1.0dB (+0dBm ≤ 入力レベル) ±1.2dB (-20dBm ≤ 入力レベル < +0dBm) ±1.5dB (-30dBm ≤ 入力レベル < -20dBm) ±2.0dB (-60dBm ≤ 入力レベル < -30dBm、出力レベル ≤ -45dBm)	

\*1 温度条件：10~40℃にて

● MX851001B GSM測定ソフトウェア

項目		規格
機能試験	コールプロセッシング	位置登録、発呼、着呼、移動機側切断、網側切断
	通話試験	テスト側での信号折返しによる音声試験
性能試験*1	送信電力	移動機の送信電力の良否を判定 受信レベル範囲： -30~+35dBm (GSM Uplink バースト内平均電力) [MX851030Bインストール時] -60~+35dBm (GSM Uplink 平均電力) 測定精度： ±1.0dB (+0dBm ≤ 入力レベル) ±1.2dB (-20dBm ≤ 入力レベル < +0dBm) ±1.5dB (-30dBm ≤ 入力レベル < -20dBm) [MX851030Bインストール時] ±1.0dB (+0dBm ≤ 入力レベル) ±1.2dB (-20dBm ≤ 入力レベル < +0dBm) ±1.5dB (-30dBm ≤ 入力レベル < -20dBm) ±2.0dB (-60dBm ≤ 入力レベル < -30dBm、出力レベル ≤ -45dBm)
	電力対時間	移動機のバースト波形の良否判定 ダイナミックレンジ： ≥40dB (+0dBm ≤ 入力レベル) ≥40dB (-20dBm ≤ 入力レベル、MX851030Bインストール時)
	位相誤差	移動機の送信変調精度の良否判定 残留位相誤差： ≤1.5° rms (GSM850、R-/E-/P-GSM900) ≤2.0° rms (DCS1800、PCS1900) (+0dBm ≤ 入力レベル) (-20dBm ≤ 入力レベル、MX851030Bインストール時)
	周波数安定度	移動機の送信出力周波数誤差の良否判定 測定精度： ≤10 Hz (-10dBm ≤ 入力レベル) (-30dBm ≤ 入力レベル、MX851030Bインストール時)
	受信感度	弱電界受信における移動機のフレーム、ビット誤り率を測定し、良否を判定
MS レポート	移動機が測定したRXレベルとRXクオリティを良否判定	

\*1 温度条件：10~40℃にて

● MT8510B-13 ボイスコーデックボード、MX851000B W-CDMA測定ソフトウェア、MX8510xxB W-CDMA呼接続ソフトウェア  
MX851000B-01 W-CDMAボイスコーデック

項目	規格
音声コーデック	AMR 12.2kbps
レベル調整	ハンドセットマイクロフォンボリューム：6段階 ハンドセットスピーカボリューム：6段階
入出力コネクタ	Phone ジャック (背面パネル) RJ11変換ケーブル (J1225)によりモジュラコネクタに変換可能
入力インピーダンス	10kΩ以上
出力インピーダンス	2kΩ以下
環境性能	本体 (MT8510B) と同一

● MT8510B-13 ボイスコーデックボード、MX851001B GSM測定ソフトウェア、MX851001B-01 GSMボイスコーデック

項目	規格
音声コーデック	EFS

\* レベル調整、入出力コネクタ、入力インピーダンス、出力インピーダンス、環境性能は W-CDMA ボイスコーデックと同一

# オプションソフトウェア

## ハードウェア

### ■ ボイスコーデックボード (MT8510B-13)

音声のリアルタイムエンコード・デコード機能を追加するためのハードウェアユニットです。

### ■ ワイドダイナミックレンジボード (MT8510B-14)

送受信信号レベル範囲を拡大するためのハードウェアユニットです。

## ソフトウェア

### ■ W-CDMA測定ソフトウェア (MX851000B)

W-CDMA 対応の移動機を試験する際に必要となる測定ソフトウェアです。

### ■ W-CDMA呼接続ソフトウェア

(MX851020B/MX851021B/MX851022B/MX851050B)

W-CDMA 移動機を試験する際に必要となる呼接続ソフトウェアです。\*1

### ■ W-CDMAボイスコーデック (MX851000B-01)

W-CDMA 移動機の対向通話が可能となります。また、マイク、スピーカを試験する際に必要となるソフトウェアです。\*2

### ■ GSM測定ソフトウェア (MX851001B)

GSM対応の移動機を試験する際に必要となる測定ソフトウェアです。

### ■ GSMボイスコーデック (MX851001B-01)

GSM移動機の対向通話が可能となります。また、マイク、スピーカを試験する際に必要となるソフトウェアです。\*3

### ■ ワイドダイナミックレンジ (MX851030B)

W-CDMA/GSM測定ソフト搭載したMT8510Bで送受信信号レベル範囲を拡大します。\*4 W-CDMA測定では、最小送信電力測定に対応可能となります。

\*1: MX851000Bが必要

\*2: MX851000B、MX851020B/21B/22B/50B、MT8510B-13(23)、A0013、J1225が必要

\*3: MX851001B、MT8510B-13(23)、A0013、J1225が必要

\*4: MT8510B-14(24)とMX851000BおよびMX851020B/21B/22B/50BまたはMX851001Bが必要

## ● 構成例

構成	オプション/ ソフトウェア	MX851000B W-CDMA 測定 ソフトウェア	MX851000B-01 W-CDMA ボイスコーデック	MX851001B GSM測定 ソフトウェア	MX851001B-01 GSM ボイスコーデック	MX8510xxB W-CDMA 呼接続 ソフトウェア*1	MX851030B ワイド ダイナミック レンジ	MT8510B-13 ボイスコーデック ボード	MT8510B-14 ワイド ダイナミック レンジボード	P0027 W-CDMA/ GSM テストUSIM	UE接続 ケーブル
W-CDMA/GSM 試験構成		1	-	1	-	1	-	-	-	1	1
W-CDMA試験構成		1	-	-	-	1	-	-	-	1	1
W-CDMA試験構成 (ボイスコーデック 試験対応)*2		1	1	-	-	1	-	1	-	1	1
W-CDMA試験構成 (ワイドダイナミック レンジ対応)*3		1	-	-	-	1	1	-	1	1	1
GSM試験構成		-	-	1	-	-	-	-	-	1	1
GSM試験構成 (ボイスコーデック 試験対応)*2		-	-	1	1	-	-	1	-	1	1
GSM試験構成 (ワイドダイナミック レンジ対応)*3		-	-	1	-	-	1	-	1	1	1

\*1: MX851020B/21B/22B/50B W-CDMA 呼接続ソフトウェア。W-CDMA 移動機との呼接続に必須なソフトウェアです。

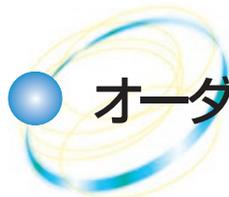
接続確認済機種につきましては、別途弊社担当営業員にお問合せください。

\*2: ボイスコーデック試験を行うには、上記の他に A0013 ハンドセット、J1225 RJ11 変換ケーブルが必要です。

\*3: ワイドダイナミックレンジ対応時の信号レベル範囲は、規格をご確認ください。

また、W-CDMA 測定では、ワイドダイナミックレンジ対応により最小送信電力測定が可能になります。

\* : 表は必要数量を示します。



# オーダリング・インフォメーション

ご契約にあたっては、形名・記号、品名、数量をご指定ください。なお、接続ケーブル、テスト USIM は別売となります。

形名・記号	品名
MT8510B	— 本体 — サービススタ
F0023	— 標準付属品 —
J0017F	ヒューズ、3.15A: 1本
J1109B	電源コード 2.6m: 1本
Z0618	10BASE-T クロスケーブル、5m: 1本
P0026	プリンタ用感熱紙、5巻: 1組
W2499AW	USB フラッシュメモリ 128MB: 1個
MX851010B	MT8510B 取扱説明書*1 (CD-ROM): 1部
MX851060B	リモート制御ソフトウェア*1、*2 (日本語版、CD-ROM): 1個
MT8510B-14	リモート制御ソフトウェア*1、*2 (英語版、CD-ROM): 1個
	ワイドダイナミックレンジボード*3
MT8510B-13	— オプション — ボイスコーデックボード
MT8510B-23	ボイスコーデックボード後付
MT8510B-24	ワイドダイナミックレンジボード後付け
MT8510B-ES310	— 保証サービス — 保証延長サービス (3年保証)
MT8510B-ES510	保証延長サービス (5年保証)

形名・記号	品名
MX851000B	— ソフトウェア — W-CDMA 測定ソフトウェア
MX851000B-01	W-CDMA 測定 ボイスコーデック (MT8510B-13とMX851000BおよびMX851020B/ 21B/22B/50Bが必要)
MX851001B	GSM 測定ソフトウェア
MX851001B-01	GSM 測定ボイスコーデック (MT8510B-13とMX851001Bが必要)
MX851030B	ワイドダイナミックレンジ (MT8510B-14とMX851000BおよびMX851020B/ 21B/22B/50BまたはMX851001Bが必要)
MX851020B	W-CDMA 呼接続ソフトウェア*4 (MX851000Bが必要)
MX851021B	W-CDMA 呼接続ソフトウェア*4 (MX851000Bが必要)
MX851022B	W-CDMA 呼接続ソフトウェア*4 (MX851000Bが必要)
MX851050B	W-CDMA 呼接続ソフトウェア*4 (MX851000Bが必要)
P0027	— 応用部品 (別売) — W-CDMA/GSM テスト USIM
J1110B	10BASE-T ストレートケーブル、5m
J1158A	端末インタフェースケーブル、1.5m
J1159A	同軸コード、1.5m
BA-A858	同軸アダプタ (N-P・SMA-J)
A0013	ハンドセット
J1225	RJ11 変換ケーブル (MT8510BとA0013接続用)
J1305	嵌合チェッカー
W2498AW	MT8510B 取扱説明書 (冊子)

\*1: 同一のCD-ROMにて提供

\*2: リモート制御ソフトウェアを動作するPCの条件

必須装備インタフェース: 10BASE-T/100BASE-TX

推奨動作環境OS:

Windows®2000/XP、CPU: Intel Celeron® 400MHz以上、

メモリ: 64MB以上、HDD: 空容量25MB以上 (ソフトウェアをインストールできる空き容量)

表示画素数: 800 × 600以上

\*3: 2005年11月以降出荷のMT8510B本体に標準搭載

\*4: W-CDMA 移動機との呼接続に必須なソフトウェアです。

接続確認機種種につきましては、別途弊社担当営業員にお問合せください。

・Windows®は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。

・Celeron®は、米国インテルコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。

## 関連商品

### ■ MA8120C シールドボックス



上段：MA8120C(別売品)  
下段：MT8510B

形名・記号	品名
MA8120C	— 本体 — シールドボックス
B0509	— 標準付属品 — 携帯電話機ホルダ
W2497AW	MA8120C 取扱説明書(冊子)
J1150D	— 応用部品 — 同軸コード(N-P・N-P、170 mm)
J1266A	制御インタフェースケーブル(DX50・DX50、170mm)
J1155A	端末インタフェースケーブル (EIAJ準拠コネクタ付ケーブル(制御信号 + 同軸))

「MA8120C シールドボックス」は別製品となります。詳細は個別カタログを参照ください。  
MT8510B や移動機との接続ケーブルは、別売となります。

### ■ MT8815A ラジオ コミュニケーション アナライザ



形名・記号	品名
MT8815A	— 本体 — ラジオ コミュニケーション アナライザ
J0017F	— 標準付属品 — 電源コード、2.6 m
HB28B064C8H	CFカード(64 MB)
CA68ADP	PC カード アダプタ
W2458AW	MT8820A/MT8815A 取扱説明書(CD-ROM)

「MT8815A ラジオ コミュニケーションアナライザ」は別製品となります。  
詳細は個別カタログを参照ください。

# Anritsu

お見積り、ご注文、修理などは、下記までお問い合わせください。記載事項は、おことわりなしに変更することがあります。

## アンリツ株式会社

<http://www.anritsu.com>

本社	〒243-8555 神奈川県厚木市恩名 5-1-1	TEL 046-223-1111
厚木	〒243-0016 神奈川県厚木市田村町 8-5	
	計測器営業本部	TEL 046-296-1202 FAX 046-296-1239
	計測器営業本部 営業推進部	TEL 046-296-1208 FAX 046-296-1248
	〒243-8555 神奈川県厚木市恩名 5-1-1	
	ネットワークス営業本部	TEL 046-296-1205 FAX 046-225-8357
新宿	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-14-1	新宿グリーンタワービル
	計測器営業本部	TEL 03-5320-3560 FAX 03-5320-3561
	ネットワークス営業本部	TEL 03-5320-3552 FAX 03-5320-3570
	東京支店(官公庁担当)	TEL 03-5320-3559 FAX 03-5320-3562
札幌	〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西 5-8	昭和ビル
	ネットワークス営業本部北海道支店	TEL 011-231-6228 FAX 011-231-6270
仙台	〒980-6015 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1	住友生命仙台中央ビル
	計測器営業本部	TEL 022-266-6134 FAX 022-266-1529
	ネットワークス営業本部東北支店	TEL 022-266-6132 FAX 022-266-1529
大宮	〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心 4-1	FSKビル
	計測器営業本部	TEL 048-600-5651 FAX 048-601-3620
名古屋	〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 3-20-1	サンシャイン名駅ビル
	計測器営業本部	TEL 052-582-7283 FAX 052-569-1485
	ネットワークス営業本部中部支店	TEL 052-582-7285 FAX 052-569-1485
大阪	〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-23-101	大同生命江坂ビル
	計測器営業本部	TEL 06-6338-2800 FAX 06-6338-8118
	ネットワークス営業本部関西支店	TEL 06-6338-2900 FAX 06-6338-3711
広島	〒732-0052 広島県広島市東区光町 1-10-19	日本生命光町ビル
	ネットワークス営業本部中国支店	TEL 082-263-8501 FAX 082-263-7306
福岡	〒812-0004 福岡県福岡市博多区櫻田 1-8-28	ツインスクエア
	計測器営業本部	TEL 092-471-7656 FAX 092-471-7699
	ネットワークス営業本部九州支店	TEL 092-471-7655 FAX 092-471-7699

再生紙を使用しています。

計測器の使用法、その他については、下記までお問い合わせください。

#### 計測サポートセンター

TEL: 0120-827-221, FAX: 0120-542-425  
受付時間/9: 00~12: 00, 13: 00~17: 00、月~金曜日(当社休業日を除く)  
E-mail: MDVPOST@anritsu.com

● ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

1106



■ 本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可または役務取引許可が必要となる場合があります。また、米国の輸出管理規則により、日本からの再輸出には米国商務省の許可が必要となる場合がありますので、必ず弊社の営業担当までご連絡ください。

■ このカタログの記載内容は2011年6月15日現在のものです。

No. MT8510B-J-A-1-(3.01)

ddcm/CDT